

清新中学校だより 清風

令和4年4月7日
第194号

「発想力」を養うためには

校長 江戸谷 智章

本日、293名の新入生を迎え、全校生徒867名体制で令和4年度をスタートすることとなりました。本年度も子どもたち一人ひとりが、様々な課題の解決に向けて主体的に行動を起こし、中学生として自から進んで学ぶ姿勢がこれまで以上に確立されるよう、教職員一同、様々な指導の手だてを講じてまいります。どうか、家庭・地域、学校が一体となって、子どもたちを見守り育てていく教育環境のさらなる構築に、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

さて、これまでも様々な場面でお伝えさせていただいているところですが、学校教育の究極の目的は「子どもたちの自立」に向けての基盤を育むことと考えています。言うまでもなく、中学生の段階で、経済的な自立や社会的な自立を促すものではありませんが、成人年齢が18歳に引き下げられた現在、これからの時代を生き抜いていくためには、いつまでも大人の敷いたレールの上を安全に走らせていけばよいといった教育観では成し得ないものと考えます。

ご承知のとおり、社会生活を営む以上、他者との関わりを無視して物事は上手く運ぶことは難しいものです。様々な価値観がうごめく現代に至っては、時として良かれと思ったことであってもトラブルに発展してしまうケースも間々あります。その際、自分の主張だけ押し通すのではなく、ある程度長期的な視野に立って、周囲と調整を図りながらよりよい解決策を見出ししていくための手立てをもっている人とそうでない人とでは、おのずと生き方にも差が出てくるものと考えます。

先日、問題解決能力を養うためには発想力を鍛える必要があると提言している、山本康博さんという方の存在を知りました。今の時代、新商品がヒットして世の中に出回る確率がわずか1000商品に3つほど(0.3%)と言われる状況にあって、山本さんは、皆さんもご存知の野菜ジュース『充実野菜』をはじめとする数々のヒット商品を42ブランドも生み出した、まさに商品開発のスペシャリストと呼ばれている方です。

そんな彼が柔軟な発想力を育むために意識していることが3つあることを知りました。

その1つ目が、「**物事を疑ってかかること**」だといいます。「先生がそういった」、「ネット上で〇〇と語られていた」、「多くの人がそうっていた」等々、情報を鵜呑(うの)みにするのではなく、周囲が常識と考えていることであっても果たして本当なのか否かを自分自身で検証してみようと思うことが大切とのことです。

2つ目が、「**勘を磨くこと**」とっています。周囲の行動や変化を注意深く観察し、あらゆること



に興味を持って実際に体感することで、勘が磨かれるとのことです。物事に受け身でいると、自分で創意工夫する力が失われてしまうといいます。自分の目で見て、自分の耳で聞いて、試行錯誤することで判断力は磨かれていくものなのかも知れません。

最後の3つ目が、何事においても「**できないと言わない、思わないこと**」だといいます。「できない」と口に出した瞬間に、すべての思考がストップしてしまいます。後に大きなチャンスになるかも知れないほんのわずかな可能性をも見落とすことにつながってしまいます。ある意味、辛く苦しい時こそ自分の限界点を破るチャンスなのかも知れません。

これからの中学校生活、生徒たちにとってははげって平坦で楽しいことばかりではないように思います。生徒たちがこれまで培ってきた十数年間の知識や経験を総動員させ、彼ら自身が自らの「生きる力」を触発していけるよう大人として大事に見守り、支援をしていけたらと考えています。

(注)『ヒットの正体』(山本康博著 日本実業出版社)から一部引用

令和4年度 清新中学校の教育



以下、めざす生徒像の具現化に向けて学校教育を推進してまいります。

■学校教育目標

「心豊かな人」「共に学ぶ人」「進んで活動する人」

互いに尊重し 思いやる心と感動する心をもった人になる
夢と希望をもって共に学び たくましく生きる人になる
人と協調して自ら行動し より良い社会を築く人になる
人や自然とふれあい 郷土を愛する人になる



□めざす生徒像

- ・(深く考える力) 物事を深く考えられる人
- ・(思いや考えを行動にする力) 自らの思いや考えを行動に起こせる人
- ・(自分に負けない力) 困難に屈せず課題の解決に挑める人

□めざす教師像

- ・生徒・保護者に寄り添い、共に考え、共に成長していく教師
- ・さらなる成長のために、謙虚に学ぶ教師
- ・創意と情熱をもって授業改善に取り組む教師
- ・今日的な教育課題にも柔軟に対応し、解決に向け努力する教師



□めざす学校像

- ・生徒の姿をしっかりと把握し、認め励ます教育を展開する学校
- ・清新中学校の歴史と伝統を大切にし、教師・生徒が一丸になって教育活動に取り組む、意欲と活力のある学校
- ・地域・保護者から信頼され、支援される開かれた学校

■義務教育9年間で培う力(近隣小学校と共有)

- 深く考える力 → 論理的思考力・問題解決力等の育成
- 思いや考えを行動にする力 → コミュニケーション力・社会参画力等の育成
- 自分に負けない力 → 克己心・他者との調整力・再起動力の醸成

これからの時代は、目の前で生じている課題から目をそらさず、その解決に向けて他者と協働・協調を図りながら情報や知識を収集、整理、共有、実践等を繰り返し、新しい答えや価値を生み出していく粘り強さが求められています。

生徒たちが協動的・創造的に問題解決が図れるようにするためには、様々な事象を自分事として捉え、不得意な分野であっても困難を克服しながらも学び続ける(問い続ける)力が基盤とならなくてはならないと考えます。清新中学校では、これらの「力」を従来の教科の学習の基盤として、全ての教育活動を通して生徒たちに「生きる力」として身につけさせていきたいと考えます。

4・5月の主な日程

※下記の日程につきましては、今後変更が予想されます。ご了承ください。

令和4年4月 ※月・木は原則諸活動なし

- 7日(木) 着任式 1学期始業式
第52回入学式
- 8日(金) 学年始めOT 教科書配付
個人写真撮影 生徒会OT
避難経路確認~11日
- 11日(月) 身体測定・聴力検査(1・3年)
- 12日(火) 授業開始 尿検査
- 13日(水) 3年生授業参観・保護者会
給食OT
- 14日(木) デリバリー給食開始 生徒会委員会
- 19日(火) 3年生全国学力学習状況調査
1・2年生学習診断試験



- 20日(水) 議長説明会
- 22日(金) 1年生授業参観
・保護者会
- 25日(月) 内科検診①
- 26日(火) 2年生・ときわぎ級授業参観
・保護者会 尿検査二次
- 27日(水) 内科検診② 生徒会中央議会
- 29日(金) 昭和の日



5月

- 2日(月) 代休(5月7日の振替代休)
- 7日(土) 一日公開授業・PTA総会
部活動保護者会

※5月6日(金)・9日(月)は通常授業です